

金ヶ崎公園内樹木の剪定・間伐について

金ヶ崎公園をご利用のみなさまへ

金ヶ崎公園では、利用者の安全確保とさらなる魅力向上のため、樹木点検を実施しました。すでに虫が入る、一部腐食しているなど樹勢が弱っている樹木に関しては、風圧や傾斜に耐えられず倒れる危険性が高いと想定されます。

このような症状があり、倒れると園路や広場に影響する樹木については順次間伐を行います。今後間伐を予定している大きな樹木(高木)には、赤色や黄色のテープを巻いています。小さい樹木(中木)は、危険度を判定し、テープ明示せず随時間伐を行っていきます。

倒木や枝落の危険がありますので、落ちてくる枝や倒木に十分注意してください



間伐は、特に人通りの多い園路とピクニック広場から着手し、人通りがやや多い園路周辺の順に行います。

展望台ルートは随時倒木処理のみを行います。

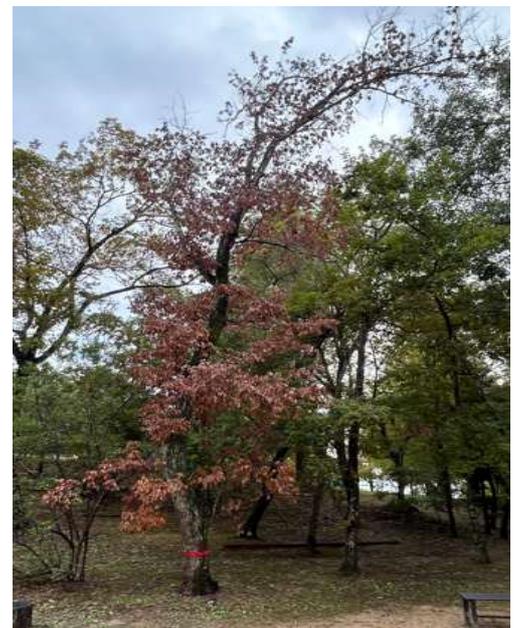
ピクニック広場は危険な樹木を間伐し、樹木の保全を行います。

なお、倒木の危険性の高い樹木が発見された場合この限りではありません。

今後、ピクニック広場周辺のメタセコイヤを管理できるまでの高さに剪定したり、展望台からの眺望を確保するための剪定も行っています。

公園利用者の安全確保並びに、大切な自然、里山を未来につないでいくため、生物多様性・生態系を保全していくために必要な剪定・間伐を行うものです。

ご理解のほどよろしくお願いいたします。



(ナラ枯れした樹木)